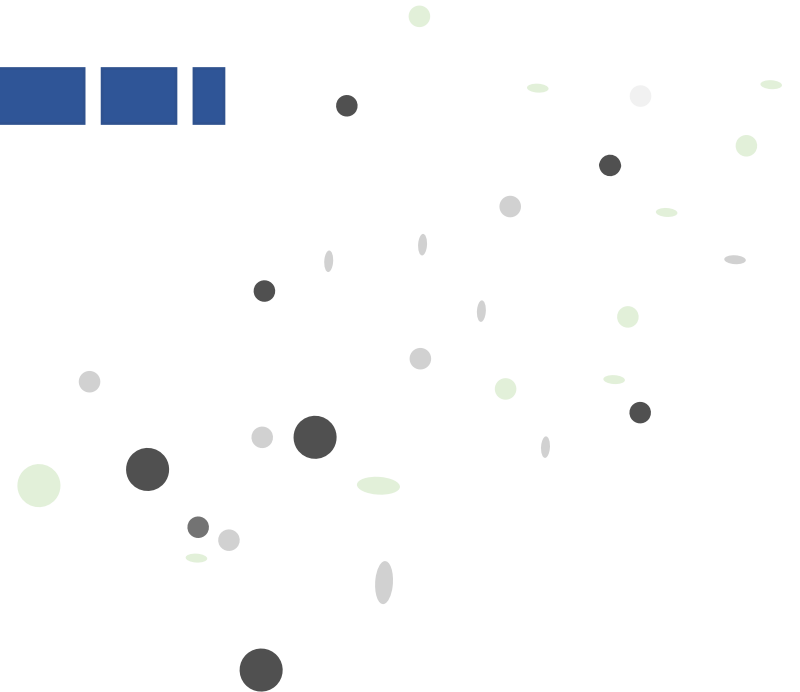
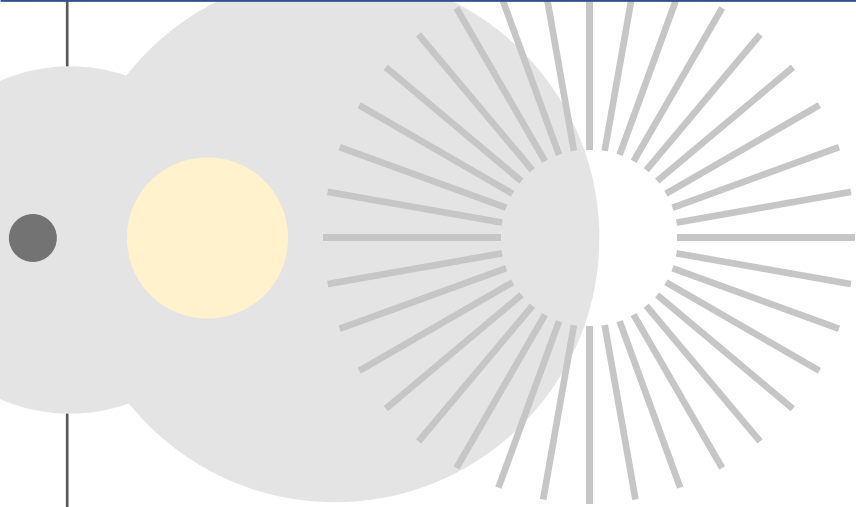


BCN

eスポーツ部

高校eスポーツを応援するニュースサイト

媒体資料



サイト紹介

高校生の新たな活躍の場として注目されているeスポーツの世界をお伝えするニュースサイトです。

高校eスポーツを取り巻く、部活動や大会情報、観戦の魅力、ゲームの面白さ、eスポーツを支える人たちの活躍などをニュースやコラムとして発信しています。



開設日 2020年8月24日 月間PV数 約75,000PV



コンテンツ／読者属性

高校eスポーツ部の
インタビュー

eスポーツ選手の
インタビュー

eスポーツ関係者の
インタビュー

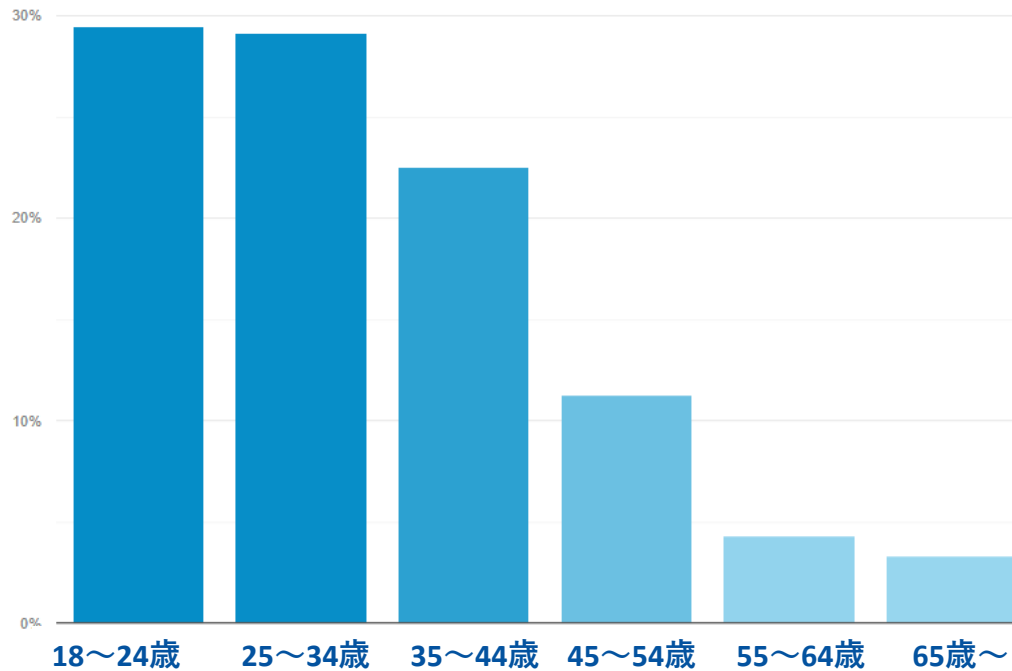
ゲーミングデバイスの
売れ筋ランキング

大会情報

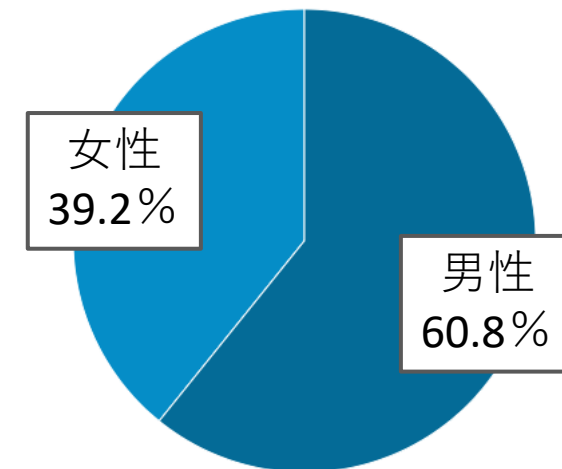
大会レポート

ニュース

年齢



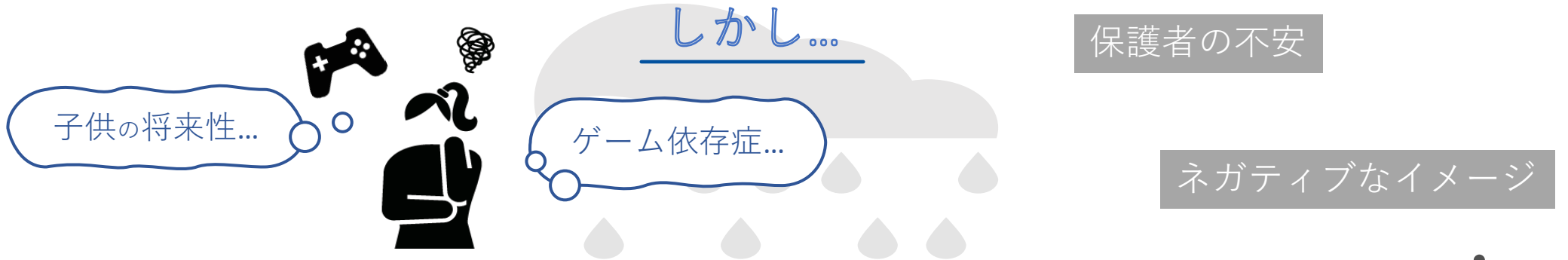
性別



チャレンジのミカタ = BCN eスポーツ部

近年、ゲームは遊びとしてだけでなく、「eスポーツ」として全国規模の大会が開催されるなど
競技としても楽しめるようになりました。

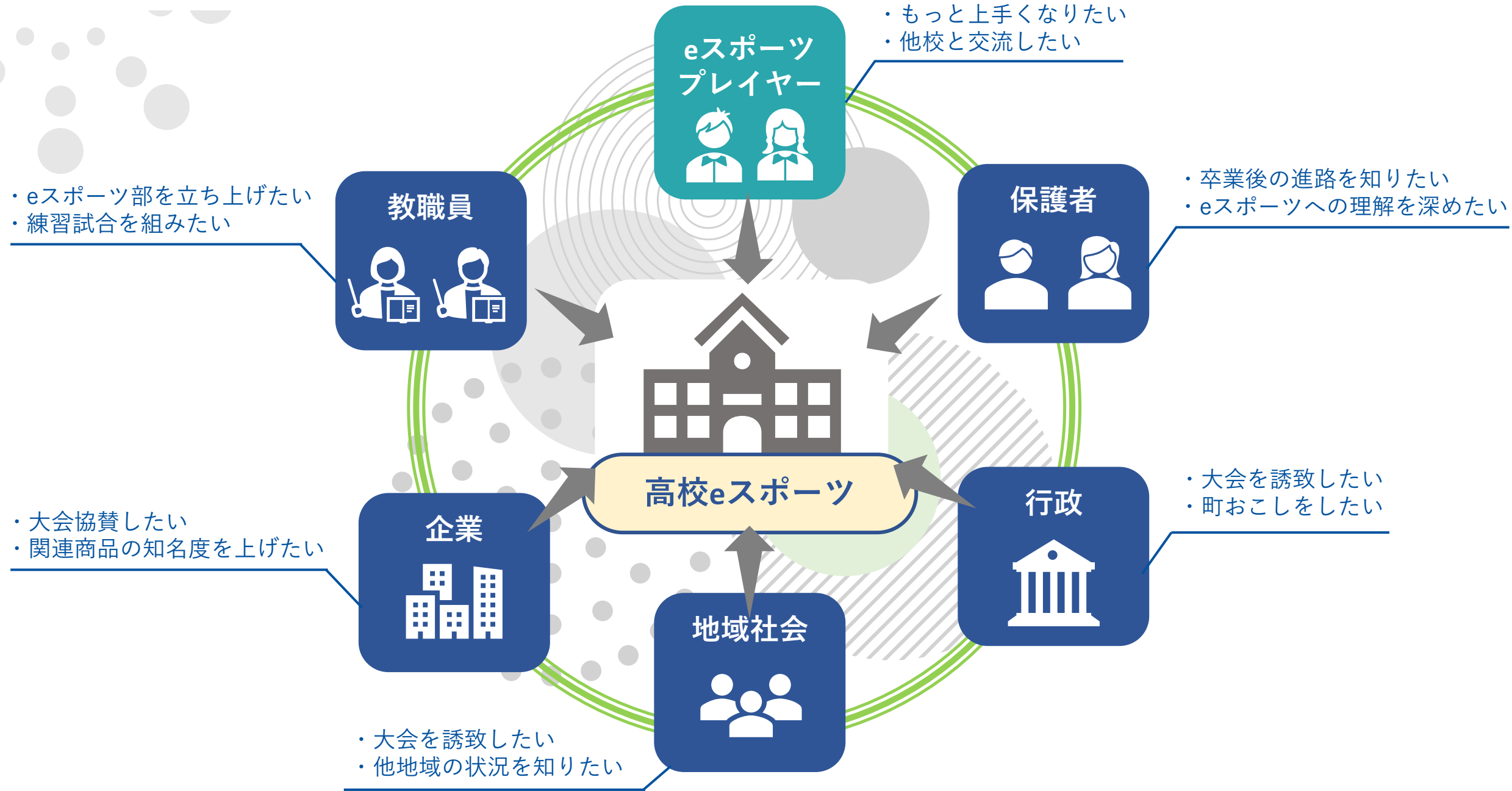
教育現場ではeスポーツを**教材**として活用することで、
キャリアや社会性、コミュニケーション能力の育成に役立てる取り組みもみられます。



私たちの願い

高校eスポーツの世界でがんばっている人、挑戦している人を応援することで、
学生eスポーツの**地位向上**、ならびに日本のeスポーツ**業界の発展**に貢献したいと考えています。

応援したい人（取材対象）



6つのコンテンツで構成

eスポーツニュース／ 高校eスポーツ／ リーグ・オブ・レジェンド／
フォートナイト／ ロケットリーグ／ eスポーツビジネス



コンテンツ概要

各項目の最新ニュースを
トップページに表示



- ・ゲーミング機器の売れ筋ランキング
- ・記事ランキング
- ・誘導バナー

などもございます。



広告メニュー



PR表記が入ります。



製品写真、イメージ画像は
ご提供ください。

BCNのデータグラフを
活用することも可能です。



●おすすめポイント

- ✓ メインターゲットである高校生に読みやすい内容を取材で引き出し、貴社製品・サービスの魅力を発信
- ✓ また、高校生だけでなく、その親御さんや顧問の先生や学校にも情報を届けることが可能です

B)タイアップ広告 BCN+R編集記事付きセットプラン

定価80万円

BCN
eスポーツ部

BCN+R

PR表記が入ります。



●おすすめポイント

- ✓ 「BCN eスポーツ部」でのタイアップ記事と共に姉妹サイト「BCN+R」にて、16の外部提携メディアへ広く情報拡散できる編集記事を1本サービスいたします

タイアップ記事

編集記事

※記事内容の校正はご遠慮下さい。

BCN+R 編集記事 外部提携配信先一覧 (16メディア)

ポータルサイト



ニュースサイト



SNS / エンタメサイト



キュレーションサイト



スマートニュース ※一部記事を選択



auスマートパス ※一部記事を選択



グノシー ※一部記事を選択



バナー広告

料金は担当に直接お問い合わせください。





タイアップ°広告事例

eスポーツビジネス 2021.03.30

夢は“全駅eスポーツ対抗戦”！ JR東日本の本気を見た「ジェクサー・eスポーツ ステーション」

PR 施設

この記事シェア

1月24日、JR松戸駅にJR東日本エキナカ初のeスポーツ施設「ジェクサー・eスポーツ ステーション」がオープンしました。鉄道という少し“かたい”イメージのJR東日本が、なぜカジュアルなeスポーツ施設を手がけるのか。また、今後はどのような展開を考えているのか。施設を手掛けるJR東日本スポーツの担当者に詳しい話を聞いてきました。



JR松戸駅にオープンしたeスポーツ施設「ジェクサー・eスポーツ ステーション」

JR東日本スポーツは突然eスポーツに参入したわけではない？

1席総額50万円以上の最新鋭設備

これらの設備は、JR東日本スポーツのジェクサー・eスポーツ ステーションに賛同したメーカーにより提供されています。高性能なPCに加え、モニターはBenQ ZOWIE、ゲーミングチェアはオカムラ、ゲーミングキーボードとゲーミングマウス、ヘッドセットはHyperXと、それぞれ一流のゲーミングデバイスを完備。個人で一通りそろえようと思ったら、1席辺りの総額が50万円を超える最新鋭の設備です。



総額で1席50万円を超える最新鋭の設備

さらにPCには約30のゲームタイトルがインストールされています。eスポーツで使用するタイトルは競技性が高く、ハードスペックの要求が高いものが多いです。eスポーツ施設としては、快適にプレイしてもらってリピーターを増やすためにも、ゲームタイトルの要求やプレイヤーの期待に応えるスペックを用意しなければなりません。

例えば、モニターはBenQ（ベンキュー）のZOWIE「XL2546K」を使用しています。これは応答速度が0.5ms、リフレッシュレートが240Hzの最上位モデルです。応答速度は一瞬の判断で勝ち負けが決まるeスポーツの世界では最重要項目。リフレッシュレートは一般的なモニター（60Hz）の4倍もあり、高いほどゲーム画面が滑らかに表示されます。

■課題感

- ・ゲーミングモニターの認知拡大をしていきたい！
- ・eスポーツ分野での導入実績を発信したい！

■ご提案記事

- ・実際の導入先の施設へ取材を実施
- ・eスポーツ施設への導入実績をもとに信頼できるハイスペック製品であることを訴求

eスポーツニュース 2021.04.08

スマホゲームも!「AQUOS sense5G」をレビュー

PR レビュー

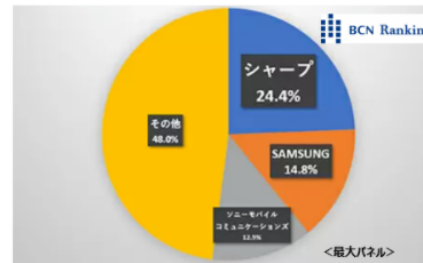
この記事を読む

シャープから発売されている「AQUOS senseシリーズ」は、全国の家電量販店やネットショップのPOSデータを集計した「BCNランキング」によるAndroidベースのOSを搭載するスマートフォン(以下、Androidスマホ)市場で、2020年の年間販売台数シェアNo.1に輝きました。これはなんと4年連続のシェアトップ獲得となります。幅広い年代層に使われている端末でありつつ、ゲームとの相性もとても良いスマホです。今回は実際の使用感をレポートします。



「AQUOS senseシリーズ」

Androidスマートフォン メーカー別シェア
(2020年1~12月)



シェアトップの獲得に「AQUOS senseシリーズ」が貢献

2月に発売された新製品「AQUOS sense5G」は、AQUOS senseシリーズとしては初の最先端通信規格5Gに対応した端末です。4G対応の「AQUOS sense4」の低価格を引き継いだことが驚きをもって受け入れられ、数多くのメディアで特集が組まれました。

話題の絶えないAQUOS senseシリーズですが、ゲームプレイにも向いていることをご存じでしょうか。シャープのeスポーツへの関わりを踏まえながら、AQUOS senseシリーズを見ていきましょう。

eスポーツとシャープの取り組み

2023年の国内eスポーツの市場規模は150億円規模になると予想されているように、市場が急拡大しているeスポーツは、今まさに成長分野として注目されています。

昨今では、eスポーツ大会で得た賞金で生計を立てたり、チームに所属しながら固定給を得たりしているプロ選手も増えています。また、オンラインでのゲーム実況など、ネット配信との相性が良いことから、YouTuberとして配信で収益を得ている人もいます。

シャープは、そんな賑わいを見せているeスポーツで2020年05月27日からeスポーツイベント「RAGE」のトップスポンサーとして参入。RAGEの会場などで「SHARP」や「AQUOS」のロゴを見かけたという方も、いるのではないのでしょうか。

シャープはeスポーツ大会へスポンサーとして参画し、イベントに寄り添いながらeスポーツを盛り上

■課題感

- ・ スマホゲームのプレイに向いている製品であることをアピールしたい!
- ・ 啓蒙活動の一環として、eスポーツへの取り組みについて情報発信したい!

■ご提案記事

- ・ BCNランキングデータを活用しながら、スペック情報について詳しく解説、レビュー
- ・ eスポーツ大会へスポンサーとして参画していることもご紹介

eスポーツニュース 2021.05.28

プログラマブルキーボードとI/Fが融合！1台2役のアバーメディア「LIVE STREAMER NEXUS」レビュー

レビュー PR

この記事シェア



アバーメディアの「LIVE STREAMER NEXUS」

みなさん、こんにちは！僕はLayerQという名前で普段からゲーム配信や実況動画の制作をしています。

最近ではYouTubeやTwitchなどのプラットフォームや専用の配信ツールを利用して、誰もが手軽に動画配信というコンテンツを発信できるようになっていますよね！でも、実際に配信を始めると、自分の流している映像や音声に対してさまざまな問題があるように感じてしまうと思います。



試験的に構築した配信環境

ブラウザに画面を切り替えて、用意していたメッセージをチャット欄にコピーして、さらに送信ボタンを押す……というプロセスをワンタッチでできるのはとても便利です！もしかしたら、画像だとチャット欄の文字が小さく見えるかもしれませんが、ディスプレイが明るく見やすいので普通に読むにはまったく困らないという印象でした。

先述したように5インチディスプレイの設定は5面あるので、1面は多様なシーンを想定したテキストボタンやシーン切り替えボタンなどを細かく設定しておいて、配信での対応力やユーティリティ面を一気に向上させるのもオススメです。複数の配信プラットフォームを利用する場合は、プラットフォームごとに画面を設定するのもアリでしょう。



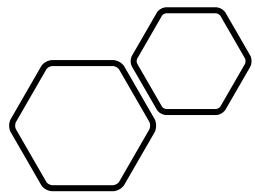
■課題感

- ・ 高校生eスポーツプレイヤーに対してアプローチをしたい！
- ・ 該当製品の機能が複雑なため、文章と写真で分かりやすく訴求したい！



■ご提案記事

- ・ 実際のゲーム実況者による製品レビュー
- ・ 写真をふんだんに使用し、高校生の読者にも分かりやすく解説



広告掲載、制作サービスに関するお問合せ、
お申込みは下記の連絡先までお問い合わせください。

株式会社BCN BCN営業部

電話番号：03-3254-7801（代）
メールアドレス：w_sales@bcn.co.jp